

2022年6月 昭和鯨城会会報 106号

昭和鯨城会便り

創立 30 周年記念号



昭和鯨城会創立 30 周年記念植樹(川名公園：令和 4 年 5 月 6 日)

昭和鯨城会長挨拶

昭和鯨城会30周年記念を迎えて

昭和鯨城会会長
31期(陶芸) 松栄 小川 賢雄

昭和鯨城会は、16区の内では最後の1992年(平成4年)4月1日に創立され、今年で30周年を迎えました。

30年という長い歴史の中で、昭和鯨城会は「地域社会貢献活動」「展示・広報活動」「健康増進活動」「クラブ・同好会活動」等の行事の推進に努めてきました。

これは会員の皆様と関係諸協力団体のご協力の賜物で、感謝申し上げますと共に今後ともよろしく申し上げます。

創立30周年に向けて、3年ほど前から準備金の予算配慮を含めて「30周年記念実行委員会」を設立し、皆様が一同に会する盛大な式典等を計画しておりましたが、コロナ禍により、ままならず断念いたしました。

そこで30周年記念事業として何が良いのか検討の結果、次の4点について実施する事と成りました。

- ① 福祉関係への寄付
- ② 30周年記念植樹
- ③ 「昭和こじょう会便り」106号として「創立30周年記念号」の発行
- ④ 会員年会費の記念特典

①は寄付先を検討の結果「八事福祉会館」が老朽化等の為、荒畑町に建替えし、完工予定が令和4年4月頃であり、関係が深いことから現品での寄付で検討して頂いた結果、完工記念として集会所に絵画を掲載する事と成りました。

②は会員たちが散歩の場所として親しみ深い「川名公園」に「ベニドウダン」を植樹。

③は年度当初の6月発行を「昭和こじょう会便り創立30周年記念106号」として発刊。

④は会員全員の特典として記念品等の配布ではなく、令和4年度に限り年会費1,500円を1,000円としました。

また創立記念日である4月1日から令和4年度が始まりました。

コロナ禍の中で、今年も昨年と同じく「昭和鯨城会役員」は私を始め全員が留任して、引き続きご努力願う事といたしました。4月の「昭和鯨城会会員」は123名と成りましたが、皆様のご協力により、未だ先の見えない「コロナ禍」に負けず推進していきますので、関係各箇所の皆様方と共に宜しく願い申し上げます。



祝辞

昭和鯨城会 30 周年を祝して

名古屋市昭和区長 藤井 昌也

令和4年度より区長を務めております藤井です。

昭和鯨城会の設立 30 周年を心からお祝い申し上げます。

皆様方には昭和区内において、樹木・草花の維持管理や街の美化、区民まつり・福祉まつりなどにおけるボランティア活動などに精力的に活動いただき感謝申し上げます。

当区では「みんなが住み続けたくなるまち昭和区」を目指し区政運営に努めておりますが、この目標達成には皆様のお力添えも大きな役割を担っていただいています。

令和2年からの新型コロナウイルス感染症の影響により様々な活動に制限がある中でも、これまで培われた知識と経験・技量を活かして活動いただいていますことに街の皆さんは元気をいただけていることと思います。

皆様が、コロナ禍という長いトンネルを抜け、様々な行事を通じて元気にご活躍されますとともに、昭和鯨城会が今後も益々隆盛されますことを祈念いたします。



30 周年おめでとうございます

名古屋市昭和区社会福祉協議会 事務局長 不破 正弘

本年度から昭和区社会福祉協議会事務局長を拝命いたしました不破正弘と申します。このたび昭和鯨城会様が 30 周年を迎えられましたこと、心からお祝い申し上げます。

皆様は、日頃から美化、緑化、福祉など幅広い分野のボランティア活動や学習・趣味活動、仲間づくりに熱心に取り組まれていらっしゃいます。これらの活動はまさに「学習と自主活動の成果を『社会参加』に結びつける」ものであり、昭和区はもとより名古屋市内の地域活動や福祉の推進に大きく寄与されたことに、改めて深く敬意を表する次第でございます。

私どもが推進する昭和区地域福祉活動計画の理念である「誰もが誰かの力になれる地域づくり」の実現に向けて、これからも昭和鯨城会の皆様のお力をお借りしながら、昭和区の地域福祉を推進して参りたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

最後になりましたが、昭和鯨城会様の今後ますますのご発展と皆様のご健勝を祈念いたしましてお祝いの言葉とさせていただきます。



祝辞

昭和鯨城会 30 周年を祝して

名古屋市高年大学鯨城学園 地域活動指導員 大谷 健二

このたびは昭和鯨城会創立 30 周年誠におめでとうございます。
昭和区は私がまだ現役の頃、社協の事務局長として6年間勤務した場所であり、鯨城会の総会にも毎年お声をかけていただきまして、大変感慨深いものがございます。ひとくちに30年と言うのは簡単ですが、この間大変なご苦勞があったことと存じます。道路の清掃活動をはじめ、区民まつりなどでの土鈴づくり、ウィメンズマラソンなどのボランティア活動や趣味の作品展、各種同好会活動など大変多岐におよび、今日まで続けてこられました会員の皆様のご尽力に対しまして、改めて深く敬意を表するとともに、心から感謝申し上げる次第です。

さて、新型コロナの影響で鯨城学園は令和2年度、3年度と2年続けて休校となりました。4年度につきましては是非とも再開したいと思っております。学園の設立目的である『高齢者の生きがいくつくりと地域活動の核となる人材養成』について多くの学生の皆様にご理解いただき、地域活動の輪が広がっていくことを期待しております。

最後になりましたが、昭和鯨城会のますますのご発展と会員の皆様のご健勝を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。



昭和鯨城会 30 周年を祝して

鯨 城 会 会 長
31期（地域A）松栄 細野 博行

昭和鯨城会の会員の皆様、この度は創立 30 周年を迎え誠におめでとうございます。
貴会が 141 名の会員を擁し、日頃から美化活動をはじめボランティア活動に意欲的に取り組まれていることに敬意を表します。また趣味の同好会や例月行事を行っており、秋の作品展への出品も多く大いに活動されております。このような活動は諸先輩が長期間に築いてこられた功績を、いまのメンバーがさらに努力されている賜物でしょう。

しかし令和 2 年 3 年はコロナ禍により区会運営には役員および会員の皆様のご苦心されていることでしょう。私も昭和鯨城会の会員ですので、今年こそは会員同士の親睦会や行事が通常にもどって実施できますことを願う次第です。鯨城会では学園卒業生の入会率の減少など課題が多くあるなか、令和 2 年 3 年は鯨城会の行事はコロナ禍で軒並み中止となりました。さらに学園も 2 年続いて休校となり、鯨城会入会者がいないという厳しい状況です。今年こそ学園が順調に再開されるよう祈願しています。今後とも区会からのご助力によって鯨城会を支えていただきたくお願い申し上げます。



会長経験者挨拶

昭和鯨城会の魅力

第23代(平成26年)昭和鯨城会会長
26期(文化A) 御器所 大野 俊介

昭和鯨城会30周年、誠におめでとうございます。

この間に会長を務められたことを、心から仲間感謝しています。卒業時にはクラス中心で、地域活動には非積極的でした。

しかし各種行事に参加するうちに、その仕組み(罨)に取り込まれていったようです。勿論、趣味や健康も重要なことですが、近所は力です。行事の後のお茶やランチなど仲間と話せるのが大きな魅力です。私もそんな中に浸かっています。

今は稀有な時代ですが、コロナに負けず、戦争を許さず、物事が分からなくなるか動けなくなるまで、魅力あふれる昭和鯨城会で皆様とワイワイと行きたいと願っています。



【オーストラリアワイナリーにて】

「まんざら捨てたもんじゃないね！」

第24代(平成27年)昭和鯨城会会長
27期(地域) 御器所 山影 雅広

昭和鯨城会創立30周年、おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

私が昭和鯨城会に入会したのが平成26年4月、翌年4月に大役を仰せつかりました。先輩、後輩諸氏や同期の皆さんの強力なサポートを戴きながら何とか大役を果たしたことを覚えています。

昨年東京オリンピックをTVで見ている時「今の若者、まんざら捨てたもんじゃないね!」と思うシーンがありました。それは「スケボー」の競技でした。難度の高い技に挑戦するも、惜しくも成功できず悔やむ選手に、各国のライバル達が駆け寄って、果敢に挑戦したその勇氣に「よくやった」と言わんばかりに抱きしめる姿。現代の若者の『あったかい心根』に触れた思いがしました。また意外な一面を見たようで嬉しくも思いました。

高齢になると相手の立場に立つこと、思いやりや尊敬の念を持つ事に疲れを感じ、結果として自らの行動範囲を狭くしてしまうようです。その事を忘れず持ち続けることで、第二第三の人生において高齢者も「まんざら捨てたもんじゃないね!」となり、楽しく過ごせるのではないかと考えてしまいます。

昭和鯨城会がこの先40年、50年と末永く存続することを祈ります。



会長経験者挨拶

昭和鯉城会 創立30周年 おめでとう！！

第25～26代(平成28～29年)昭和鯉城会会長
28期(国際) 滝川 黒尾 純一

コロナ禍で大変な状況ですが、皆さん良く頑張ってくれていますね。私の一番の思い出は会則の改定でした。私は入会1年目は編集委員でしたが、2年目でいきなり会長にならざるを得ない状況になりました。

当時は卒業後2年目(入会の翌年)に会長を含む役員に就任する会則で、役員の役割や関係団体との繋がりが理解できていないままの就任でした。他区の殆どは3年目に役員になる会則でしたので、「このままだと他の区に比較して十分な体制が取れない」と28期の皆と相談し、入会后3年目に役員に就くという会則改定を総会に提案することにしました。

つまり私と同期の28期役員は2年間役員を継続するという事になります。同期の皆さんが良く理解してくれたなと思っています。

会則改定に当たっては先輩方のお力をお借りして、無事総会で承認されました。こういう経緯もあり、今も同期や先輩との関係は続いています。これからもこの関係を大切にしていきたいと思っています。コロナ禍で後輩の入会が無く大変でしょうが、仲間との繋がりを大切にしていきたいですね。



30周年記念行事実行委員長挨拶

記念事業の事業選定についてのご案内！！

第27代(平成30年)昭和鯉城会会長
29期(健康A) 松栄 平石 茂

まずはじめに、昭和鯉城会が今年30周年を迎えられたことは、諸先輩による毎年の地道な社会貢献活動の積み重ねによる賜物と感謝申し上げます。

昨年12月3日、第1回目の30周年記念実行委員会を開催し、コロナ禍にあって30周年記念事業としてレガシーを残すものとして、どのような事業をしたらよいか議論をした結果、次の5案が提案されました。

1 川名公園での記念植樹、2 子ども食堂への寄付、3 八事福祉会館から昭和福祉会館新築移転に伴う記念品の寄贈、4 会員へ記念品の配布等、5 30周年記念誌の発行

その後実行委員会で検討を重ねる中で、1 川名公園での記念植樹、3 昭和福祉会館への記念品の寄贈、5 30周年記念誌の発行、の3案を採択することができました。



「昭和こじょう会便り」創刊号会長挨拶

「昭和こじょう会便り」は創立3年後に発刊され、創立30周年記念106号まで連綿と続いてきました。初心忘れることのないよう、当時の島崎第4代会長の挨拶を再掲しました。

昭和こじょう会便り



倉庫干し号

名古屋高年大学昭和鯉城会 平成7年7月発行

昭和こじょう会便り発刊に際して

会長 島崎 祥一

七年度第一回役員会から検討を続けてきた「昭和こじょう会便り」の発刊が、5月17日の役員会で決まりました。この間、先輩の運営委員の方々から安いコピー会員の紹介、目的に沿った編集の具体案について建設的なご意見を多々頂き、改めて感謝致します。「昭和こじょう会便り」発刊の目的は、役員会の情報を会員へ、会員のニーズを役員会へ伝える手段の一つになると思います。(このため、アンケートにご協力ください)

私たち昭和鯉城会は、会員各位と幅広く交流の幅を広げ、互いに話合える機会をより多く作ること、これが第一義だと思います。

グラウンド・ゴルフ、研修会、懇親会、昭和こじょう会便りの発刊も、又その趣旨のためです。役員と会員が一体となって、地道な努力を一步ずつ続けようではありませんか。

昭和こじょう会便り表紙(68~70号)



2012年6月 68号



2012年9月 69号



2012年12月 70号

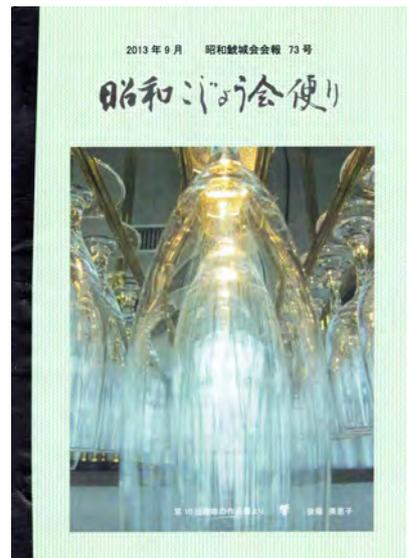
昭和こじょう会便り表紙(71~79号)



2013年3月 71号



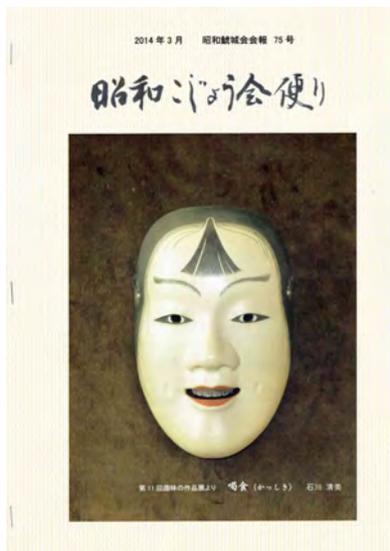
2013年6月 72号



2013年9月 73号



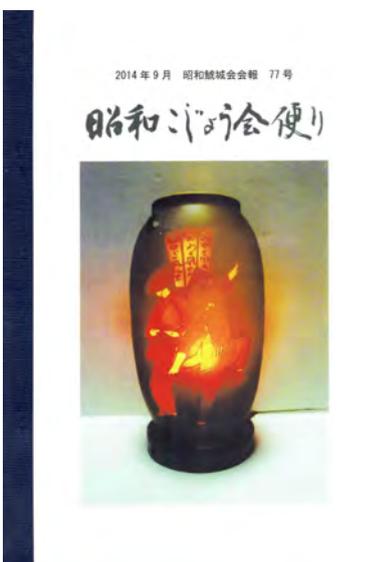
2013年12月 74号



2014年3月 75号



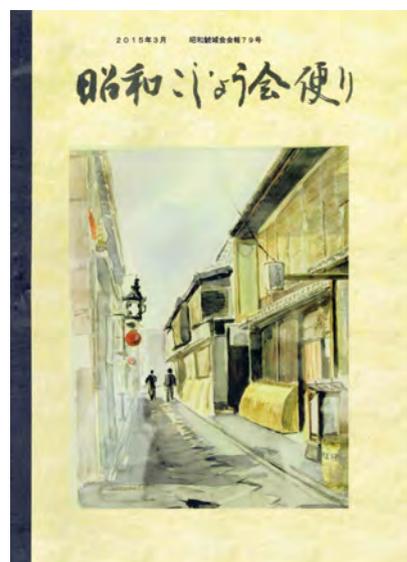
2014年6月 76号



2014年9月 77号



2014年12月 78号

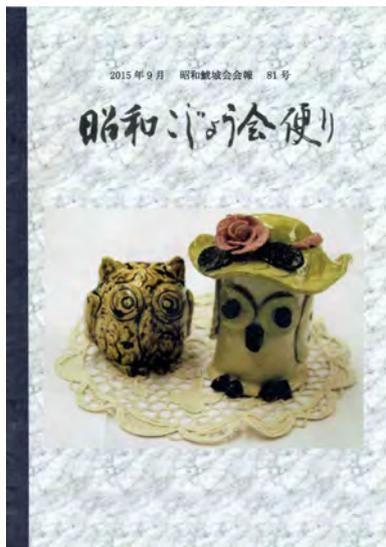


2015年3月 79号

昭和こじょう会便り表紙(80~88号)



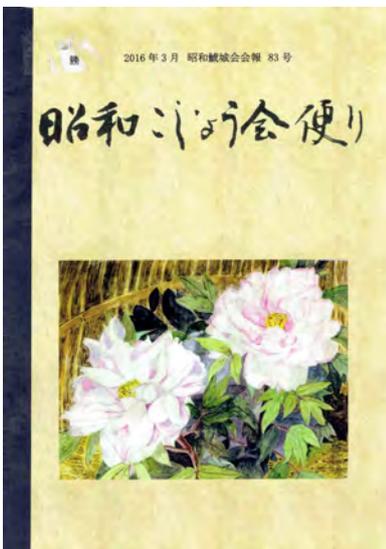
2015年6月 80号



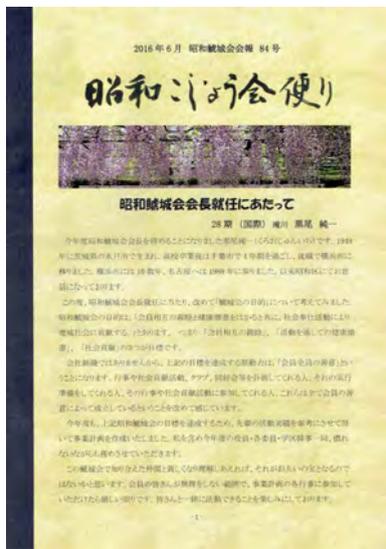
2015年9月 81号



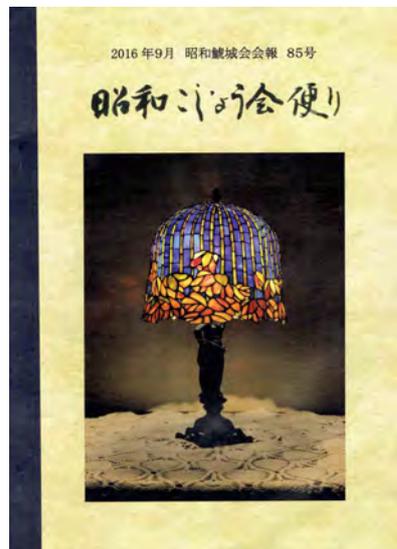
2015年12月 82号



2016年3月 83号



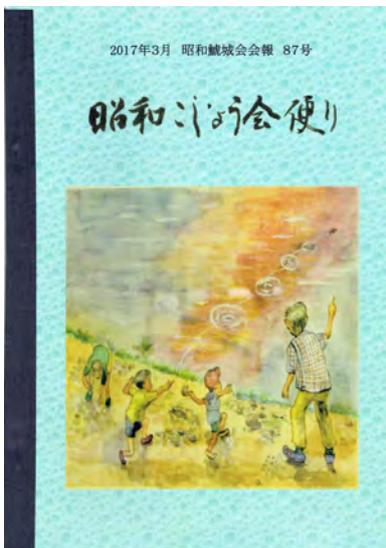
2016年6月 84号



2016年9月 85号



2016年12月 86号

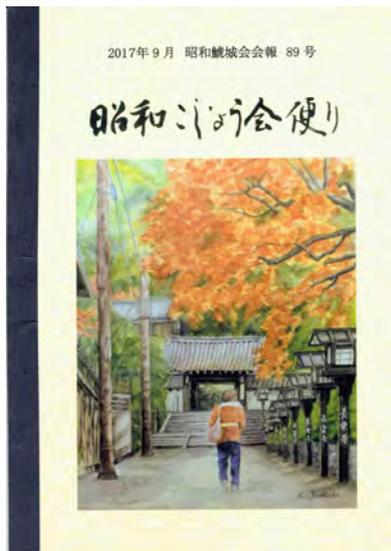


2017年3月 87号



2017年6月 88号

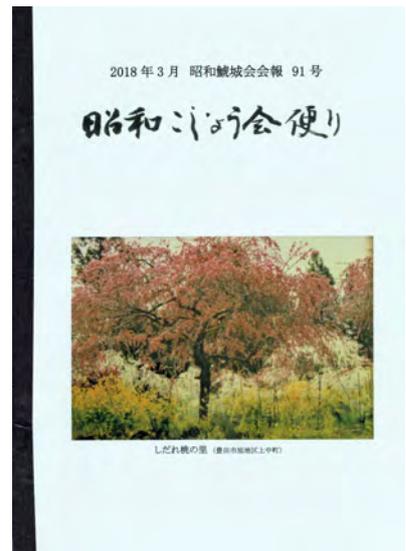
昭和こじょう会便り表紙(89~97号)



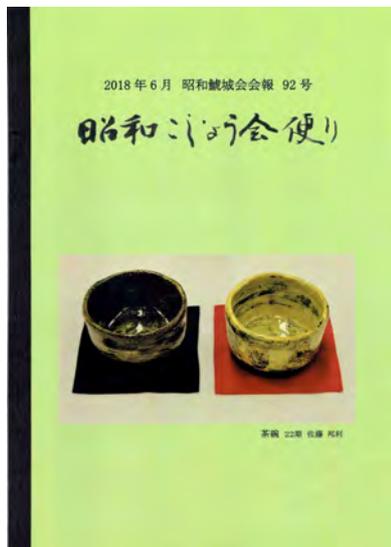
2017年9月 89号



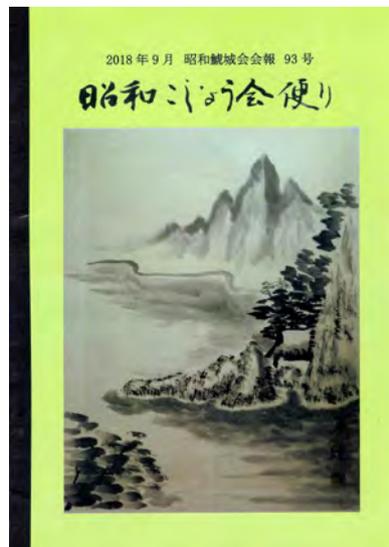
2017年12月 90号



2018年3月 91号



2018年6月 92号



2018年9月 93号



2018年12月 94号



2019年3月 95号



2019年6月 96号



2019年9月 97号

昭和こじょう会便り表紙(98~106号)



2019年12月 98号



2020年3月 99号



2020年8月 100号



2020年12月 101号



2021年3月 102号



2021年6月 103号



2021年12月 104号



2022年3月 105号



2022年6月 106号

記念行事報告

30周年記念植樹に携わり

30期（地域B） 白金 木村 朝子

昭和鯉城会 30周年記念行事委員の一人として、会議に参加しました。

学園時代は民謡クラブの一員で、得意の踊りで記念式典に花を添えられたらと考え、当初は昭和鯉城会会員でもある鯉城学園民謡クラブ指導者の片山先生と、構想を相談しておりました。

しかし、昨年も得体の知れない、コロナ感染症なる病気に翻弄され続けて、それまでの日常生活は、あらゆる制約を受けるものとなっており、しばらくは30周年記念実行委員会の開催すらできず、記念行事そのものが頓挫しておりました。

やっと昨年末実行委員会の開催の運びとなったものの、以前の考えでは進められないと頭を抱えていたところ、記念植樹はとの意見がありました。不慣れなため、その実現のためには、多くの難問が生じましたが、昨年末からの数か月、昭和土木さんを始め名古屋市担当部局との折衝によりクリアし、4月21日広域避難場所の川名公園にベニドウダンツツジを植えることが出来ました。

携わって頂いた多くの皆様に感謝です。



植樹位置図



植え込み当日



植え込み作業



ベニドウダン開花予想

記念行事報告

昭和鯉城会30周年記念絵画の寄贈

31期(陶芸) 松栄 小川 賢雄

昭和鯉城会が創立30周年を迎えるに際し、実行委員会で記念行事を検討の結果、福祉関係に寄贈する事と成りました。

この寄贈先については「八事福祉会館」が老朽化等により、昭和区荒畑地内に令和4年4月完工目途で、建て替え工事中で有る事から「昭和福祉会館」としても必要な装備品等を寄贈すれば、お互いに有効ではないかと検討をお願いしたところ、こころよく引き受けて頂きました。

名古屋市及び「八事福祉会館」始め関係個所と協議の結果、「昭和福祉会館」1F 談話・軽運動スペースに記念絵画を掲載することとなりました。

絵画といっても多種多様ですが、昭和区にゆかりのある画家が良いと言う事に成り、昭和区在住の日展特別会員で、光風会顧問の長谷川侑画伯に決まりました。

「昭和福祉会館」は6月1日完成見学会が行われ、1F 談話・軽運動スペースに思ったよりも大型の油絵(40F 横 1000mm 縦 803mm)で「橋のある風景(納屋橋)」が吊架され、談話に相応しい心落ち着く絵画です。

「昭和福祉会館」の利用には「福祉会館利用証」が必要ですが、居住区の福祉会館で発行(窓口で申請書と敬老パス等の身分証が必要)出来ますので、機会があれば何時でもご覧ください。



「昭和福祉会館」北側玄関



「橋のある風景(納屋橋)」 画家:長谷川侑



1階談話・軽運動スペース

行事レポート

東山植物園散策

30期（福祉）御器所 原田 豊美

令和4年2月17日（木）、行事イベントとして東山植物園の散策会が開かれ、会員12名が参加しました。まだコロナ感染症の「まん延防止等重点措置」が継続し、雪もちらつく極寒のためか、園内は入場者もまばらでした。

また、梅の開花にもまだ早く、見るべきものが少ない季節ですが、東山植物園のガイドボランティアを務める行事委員の後藤恵津代さんの案内で、有意義で為になる散策が楽しめました。



クスノキの葉のレクチャー



無料巡回バスもガラガラ

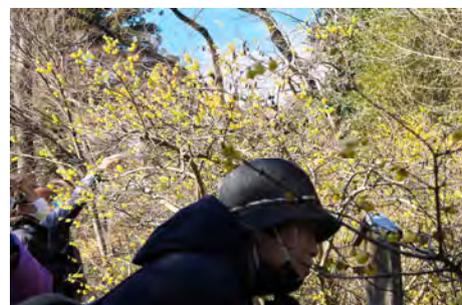


温室内での植物クイズ



ケケンポナシの実

即ち、植物園の楽しみは見るのみならず、五感（視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚）で味わうものと教わり、蠟梅の香り、鶯の声、など体感できました。また、予め、珍しい植物の実物



蠟梅の香りを楽しむ



サボテン温室にて

を用意して頂き、奇妙な形をしたケケンポナシの、梨のような甘味を味わい、防虫剤になるクスノキの葉に寄生するダニなど、この年になって初めてのお話を聞くことが出来ました。（高齢のため中身はかなり忘れてしまいましたが）

最後に、工事が終了した温室に入ることが出来、ブーゲンビリア等の鑑賞や植物クイズのやりとりをしながら、暖を取ることもできました。

行事レポート

大江時計台航空史料室見学記

26期（文化A）御器所 大野 俊介

3月18日、大江時計台航空史料室を15名にて見学しました。

まずこのタイトルの時計台とは三菱重工大江工場にあるもので、先の戦争でも焼けずに残った時計台を史料館として公開されているものです。内部には当時の航空機設計・製作に関する極秘資料や写真、あるいは実物などが展示されています。

当日は小雨の降る中、新瑞橋からバスに乗り、引き込み線とトラックの行き交う道を、水たまりをよけながらしばし歩きました。そんなアプローチから気分はやや鬱、工場の一角に着いてその重々しい有様に身構えました。入り口では検温、マスクそして展示物保護用の使い捨て手袋を渡され、我々は身分証明書の提示は省略されましたが、カメラ・携帯はロッカーに入れ、さすが防衛機密を扱う会社に相応しい姿勢にまず驚かされます。もっともここは工場外のような場所で、また過去の製品の史料館ということもあり、受付の方もソフトで、受付前での記念写真のシャッターも、快く押して頂きました。



さて史料館は整備されていて、中を自由に見て回れます。説明者もいないため、展示物の説明パネルをいちいち読まなくてはならず、細かい文字には閉口してしまいます。一部は複製がつくれ手元で見られる訳ですが、これも判読するのに苦痛を伴いました。しかし、図面はもとより大半の資料がいわゆる「青写真」で作られていて懐かしさと同時に、技術の進歩した現在から振り返り、過ぎた時代を思いやりました。

またその写真や図面、開発工程表からは、当時の戦闘機開発に関わった人々の熱意が伝わって来ましたし、最後には胴体やプロペラが竹や木製の戦闘機を作った、当時の戦争の狂気も改めて知らされました。一方で技術者は否応なくその要求によく答えました。

そして展示の最後には有名なゼロ戦の複製、古いエンジンの展示、終戦直前の竹・木を使った一人乗り飛行機など、いろいろな意味で考えさせられる興味深い見学会でした。



受付け前にて



大江時計台外観

行事レポート

国宝の犬山城・城下町散策

32期（生活B） 広路 高島 善行

令和4年5月12日（木）に「国宝犬山城見学・城下町散策」に参加しました。

当日の天気は、予報では曇りのち雨でしたので、傘を持参して出かけましたが、幸いにも傘をさすこともなく、雨模様の中ゆっくり見学・散策でき、ラッキーでした。



犬山城につづく本町通り

犬山駅10時10分集合で、ボランティアガイドの案内で城下町散策のガイドを依頼していましたが、犬山市観光協会の手違いで、案内人が来ませんでした。そこで、少しガッカリしましたが、観光協会がミスに恐縮して、「犬山城入場料金ひとり550円を無料にします。」とっていただいたので、参加した9名は逆に得した気分になりました。



西蓮寺のイブキ

城下町マップを片手に、

まず西蓮寺のイブキ（ビャクシン）、圓明寺のシダレザクラと、巨樹・古木を巡り、犬山城へと続く本町通りを散策し、レトロな景観を楽しむとともに、江戸時代の雰囲気を感じました。

久しぶりの犬山城は、「さすが国宝」と思わせる歴史を刻んだ古木材の温もりを感じましたし、天守最上階からは、回廊（廻り縁）から美しい木曾川の眺めなど絶景を堪能しました。見学・散策の



回廊にて



天守閣前にて

帰路、犬山駅近くのお好み焼き屋に9名全員が入り、昼食のやきそばをつつきながら、飲める人はビールで喉を潤しながら、今日の感想等で盛り上がりました。



ことぶきの焼きそば

ボランティア報告

名古屋ウィメンズマラソンボランティア参加

33期（生活 A） 御器所 片岡 晴彦

「名古屋ウィメンズマラソン 2022」が 3 月 13 日(日)、バンテリンドームナゴヤ発着の 42.195km で行われました。優勝賞金は 25 万ドル(約 2,875 万円)で、これは世界最高額だそうです。完走者にはティファニーの大会オリジナルペンダントが貰えます。とても人気が高いレースですが、今年は愛知県でまん延防止等重点措置が発令中だったこともあり、定員 22,000 人のところ出走者は 8,698 人でした。ちなみに完走者は 8,503 人で完走率は 98%です。

「名古屋シティマラソン」のハーフと 10km も同時に行われ、コスプレのランナーも散見されました。

昭和鯉城会からボランティア 23 人が参加し、御器所交差点北の復路約 500mを担当しました。役割分担は、コース整理 15 人、トイレ誘導 6 人、歩道橋整理 2 人です。

コース整理担当は、コロナ自粛で沿道の観衆が少なくのんびりマラソン見物が出来ました。

トイレ誘導担当は結構大変です。トイレの利用者は想像以上に多く、ざっと 200 人でした。ドコモ阿由知ビル北側の空きスペースに設置した簡易トイレにランナーを誘導するのですが、ランナーと歩道を走る自転車の動線が交差するため衝突事故が起きないように気をつけました。



カラーコーン、カラーバーの設置



トイレ誘導の準備



「阿由知通 2 交差点」の一般ランナー

歩道橋整理担当は、歩道橋からの立ち見や応援を規制する係です。歩道橋の階段で重たい電動アシスト自転車を運ぶのは大変そうでした。

春らしいポカポカ陽気で気持ちよく活動できました。

本来なら全員で打ち上げをするところですが、コロナ対策で流れ解散とし活動を終了しました。

皆さんが来年も元気でボランティアをできますように！



23 人がボランティアに参加

同好会活動紹介

「一緒にボッチャを楽しみましょう」

27期（地域）御器所 山影 雅広
昭和ボッチャひろめ隊・代表

今年2月24日のボッチャ体験会で、同好会『昭和ボッチャひろめ隊』立ち上げの話聞き、多くの方の協力が頂けるの事でお手伝いすることに。突然の指名に戸惑いもしましたが、昭和鯨城会のお役に立てるのであればと思い「代表」を引き受けました。

同好会立ち上げの準備や運営については、これまでのボッチャ体験や何回かの試合経験から、何が必要かは概ね理解していたので苦にはなりません。

ただ、参加者の皆さんが楽しみにして来てくれるか？一番の気になるところです。

ボッチャは然程難しくはなく、赤/青チームに分かれ、目標となるジャックボール（白）目掛けて自ボール（赤/青）を投げ、どちらが近いかを競う、誰もすぐにはプレイできるスポーツです。時には頭脳プレイを要する場面も生じますが、和気藹藹と楽しめるスポーツです。

ボッチャを通して、会員同士のふれあい、区内で同じようにボッチャを楽しむチームや他区の「ひろめ隊」との交流を企画したい。「学区対抗」や「期別対抗」等も企画して、多くの昭和鯨城会の皆さんにも参加して楽しんで頂く事も考えています。

「さあ、一緒にボッチャを楽しみましょう。」



競技説明

実施予定

日時;毎月第1・第3木曜日 午後1時30分～3時30分

場所;御器所コミュニティセンター（昭和区御器所通2丁目16-1 ☎052-842-1080）

直近の予定は毎月発行される、昭和鯨城会の行事予定表に掲載します

連絡先 山影 雅広 080-1555-7708



競技風景



判定風景



審判風景

令和4年度 昭和鯉城会事業計画

年月	役員会・委員会 (定例会)		行 事(協賛行事含む)	クリーン パートナー	会 報 行 発 行	印刷
	日	場 所				
R4年 4月 済	1日(金) 定例会	昭和区役所 6F 601	・7日(木)11:00社協2Fホール 学区幹事に総会資料配布 (本年度は書面による投票議決総会)	27日(水)	----	7日(木)9:30 ～
			・29日(金)(昭和・行事) 愛岐トンネル散策			雨天中止
5月 済	6日(金) 定例会	昭和生涯 学習センター3F 第3集会室	・12日(木)(昭和・行事) 国宝の犬山城・城下町散策	27日(金) 主要道路清掃 学区(4拠点)	----	26日(木) 9:30～
6月	3日(金) 定例会	昭和区役所 6F 604	・15日(水)AM 社協(体験型) 34期生(2年)地域ミーティング ・20日(月)(昭和・行事) 愛知県議会傍聴	29日(水)	106号 (30周年 記念号)	23日(木) 9:30～
7月	1日(金) 定例会	未定 (区役所等)	・6日(水)(昭和・行事) 常滑の街を散策(日本六古窯の一つ)	27日(水)	----	28日(木) 9:30～
8月	5日(金) 定例会	昭和区役所 6F 604		31日(水)	----	25日(木) 9:30～
9月	2日(金) 定例会	昭和区役所 6F 604	・4日(日) 「遊びの広場」昭和区役所講堂	28日(水)	107号	29日(木) 9:30～
			・16日(金)(昭和・行事) 東山植物園散策			
10月	7日(金) 定例会	未定 (昭和生涯学習 センター等)	・1日(土)10:00～12:00 予備8日 鶴舞公園クリーンキャンペーン	28日(金)	----	27日(木) 9:30～
			・17日(月)～20日(木) 「趣味の作品展」昭和区役所			
			・18日(火)13:00～16:00 5F伏見ホール 鯉城会公開講演会			
			・23日(日) 「昭和区区民祭り」鶴舞公園			
			・26日(水)10:00～13:00 グランドゴルフ交歓会 庄内緑地公園			
11月	8日(火) 定例会	昭和区役所 6F 601	・2日(水)(昭和・行事) 多治見市虎溪山・永保寺の紅葉と銀杏	25(金) 主要道路清掃 学区(4拠点)	----	24日(木) 9:30～
			・5日(土)10:00～12:00 予備12日 堀川清掃大作戦			
			・16日(水)13:30～15:00 鯉城学園 37期生(1年)地域ミーティング			
			・17日(木)10:00～15:00 東スポーツセンター 16区フェスティバル			
12月	1日(木) 定例会	昭和区役所 6F 601	・8日(木)(昭和・行事) 堀川沿い散策(白鳥～七里の渡し)	21日(水)	108号	22日(木) 9:30～
R5年 1月	6日(金) 定例会	昭和区役所 6F 604	・27(金)10:45～ 5F伏見ホール 34期生区会説明会	25(水)	----	26日(木) 9:30～
			・28日(土)(昭和・行事) 桜花学園高校と交流会			
2月	3日(金) 定例会	未定 (区役所等)	・16日(木)(昭和・行事) 明治村散策	24日(金) 主要道路清掃 学区(4拠点)	----	22日(水)9: 30～
			・15日(水)17日(金)34期生鯉城会入会申込			
			・24日(金)13:30～ 34期生入会説明会昭和区役所604			
3月	3日(金) 定例会	昭和区役所 6F 604	・9日(木)10:00～15:00 5F伏見ホール 鯉城会第13回OB文化祭	29日(水)	109号	30日(木) 9:30～
			・12日(日)名古屋ウィメンズマラソン			
			・15日(水)(昭和・行事) 有松の町並み散策			
			・25日(土)社協交流の広場			
備 考	◎定例会 (役員会・委員会) 9時30分～12時00分 (11/8のみ13:30～)		◎クリーンパートナー(東郊通2～御器所通) 集合9時30分(夏時間なし) 荒畑龍興寺北側の器具置き場 5月・11月・2月は主要道路清掃活動日(集合9時30分)		発刊 年4回	社協 ボラ ルーム

令和4年度昭和鯨城会役員の紹介

総務委員長 32期(生活B) 広路 高島 善行

新型コロナウイルス感染症拡大により、高年大学鯨城学園が令和2年度及び3年度が休校になりました。したがって、鯨城学園卒業者が33期を最後に、その後2年間ありません。その影響で、昭和鯨城会役員顔ぶれも2年間変わりませんでした。令和4年度役員も全員が留任です。この2年間は、コロナ禍により、各種行事が中止あるいは縮小になり、満足に運営できませんでした。そんな中、令和3年度は、毎月のクリーンパートナー活動、10月の趣味の作品展を開催するとともに、計画回数は下回ったものの、行事・広報活動等、できる限りの最低限の活動はしてきました。令和4年度は、事業計画をコロナ禍はないものと想定して策定しました。新型コロナウイルス感染症が収束し、コロナ前の日常に戻ることを期待し、役員一同ポジティブに活動しますので、ご協力よろしくお願いいたします。

昭和鯨城会委員・顧問一同(定例会より)



訃 報

- ・ 佐治 正夫 様 (16期 文化B 広路学区 重要文化財クラブ)
令和4年2月ご逝去されました。
- ・ 余語 司郎 様 (19期 福祉 八事学区 民謡クラブ)
令和4年2月ご逝去されました。
ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

編 集 後 記

106号は、創立30周年記念号として発刊しました。これを節目に更に内容充実を目指します。皆様のご協力をお願いします。

昭和鯨城会 「昭和こじょう会便り」 2022年6月106号 創立30周年記念号

発行責任者 小川 賢雄

[30周年記念実行委員会]

会長；平石 茂、会員；栗橋 正紀、阪本 勝、眞野 晃、山口 勝弘、
木村 朝子、原田 豊美、小川 賢雄、下和田 学、細野 博行、杉江 恵理子、
高島 善行、山崎 浩一、樋口 敏幸、後藤 恵津代、水野 晃、伏屋 満

広報委員長 伏屋 満、 副委員長 樋口 敏幸

広報委員 杉江 恵理子、細野 博行、中村 誠司、早瀬 芳二

名古屋市高年大学鯨城学園・昭和鯨城会共同発行